

発行所 愛知県山岳連盟
 発行人 安藤 武典
 編集人 中平等 新一
 名古屋市天白区中平3-1902
 TEL&FAX 052-802-8062

◇9月20日(土) 県民登山教室(猿投山)

<http://www.geocities.co.jp/Athlete/1653/>

賑わう剣沢幕営地と剣岳

PHOTO 中平等新一



平成26年度愛知岳連指導員総会
指導員登録と活性化を討議

平成26年度愛知県山岳連盟指導員総会が、6月24日(火)午後7時30分から県スポーツ会館で行なわれ、34名(委任扶含む)が出席した。

最初に木田指導委員長が、昨年度の事業に対し協力頂いたお礼の挨拶の後、議事が進められた。

1. 25年度活動報告(指導部が担当した主なもの)・5月12日説図講習会・5月21、28日登山勉強会・6月21日指導員総会・6月22、23日確保講習会・6月30日気象遭難対策講習会・10月8、15日登山勉強会・1月7、21日指導員集会・2月18日登山勉強会・3月1、2日雪山講習会
2. 25年度会計報告
3. 26年度活動方針(案)
4. 5月18日説図講習会・5月20、27日登山勉強会・6月14、15日確保講習会・研修会・6月24日指導員総会・10月7、14日登山勉強会・12月18日気象遭難対策講習会・1月13、20日指導員集会・2月10、17日登山勉強会・2月24日専門基礎理論検定会・2月28、3月1日雪山講習会

4. 愛知県で登録されている

指導員の登録状況について11名が更新されていない。そのうち6名が資格停止状態(登録料を払うと有効になる)。
 ◇期限後1年以内であれば、登録料を払えば資格は有効となる。

◇通知後1年を過ぎると再登録(申告書と5千円)の手続が必要となる。

◇名誉指導員規定はあるが、管理ができていない。

◇指導員の更新で、山岳連盟が登録料を徴収する規定があるが、曖昧になっている。

5. 指導員の講師補助について

参加費を上げて、講師に来た人の補填に当てたい。

6. 指導員の役割分担の現状講習Ⅱ高木、検定Ⅱ中山、高橋、その他Ⅱ木田。他の人も担当できるよう、早めに検討する必要あり。

7. 一般対象の安全登山講習会について

現在は、県民登山教室、遭難を考える講演会、気象遭難対策講習会等が行なわれている。

8. 新たな指導員の勧誘と育成について

9. スポーツライミングの

指導員について
10. その他、個人会員等について
以上の事項について討議され、9時終了した。

第1回気象講習会

気象通報の聞き取りや 天気図の作成

第1回の気象講習会が6月8日に愛知県スポーツ会館で行なわれました。講師に高体連OBの田辺元祥先生を迎え、気象通報の聞き取り方や天気図の作成方法、季節の特徴ある天気や予報知識などの講習を受けました。参加者は、山岳会から14人と高校生が8人の22人でした。
次回、第2回の気象講習会は9月7日に豊川高等学校にて開催される予定です。
(若狭 満)

気象講習会に参加して

名古屋グリップのイジ
加納 万美子

これまで山行前に見るニュースやネットの天気予報では、自分の目的の場所の天気をポイントで知るといって狭い天気の見方をしていました。この

気象講習会に参加し、天気図の書き方の説明を受けた後、気象情報をラジオから聞き取り、実際に自分の手で天気図を書き上げるという体験をしました。その体験のおかげで、今までニュースを見ていてもよくわからなかった天気図がぐっと身近に感じられるようになりまし。これからは、日常においても興味を持って天気図が見られそうです。山行前には天気図を活用することで、より安全な山行に繋がっていきなと思っています。

山の天気を知る大切さ

市立桜台高校
西原 美緒

私は今まで、各地の天気や前線を書くのが精一杯なくらい天気図が書けませんでした。ところが、今回の講座で各地の天気・漁業気象などを聞き取るポイントの説明を受けて、から気象通報を聞いたので、いつもよりも書き取りができました。また、寒前線の三角がなぜ下向きなのかなど、天気図の表記の仕方の理由まで教えていただいたので、すごく描きやすかったです。

観天望気のお話のときは、講師の先生が富士山での実体験を交えて話してくださったので、イメージがわき、雲のことなどすつと頭に入りました。

た。また、山の天気を知ることとは大切だと思いました。とてもわかりやすくなりました。

気象遭難対策講習会

日頃から事故に遭わない意識を！

遭難事故を少しでも減らすと、愛知岳連遭難対策委員会が、気象遭難対策講習会を6月29日(日)午後6時から県スポーツ会館で開催した。講師にNPO法人ウエザーフロントイア東海・気象予報士の大矢康裕氏を迎え、会員23人、一般10人の33人が聴講した。

まず、中平等副会長が「10年程前から若い人達を含め、登山をする人が増えました。しかし、それに伴い遭難事故も増えてきています。事故の原因として道迷い、滑転落、雪崩、低体温症等々あります。その基因として気象条件によるものが多くあります。体力はあっても技術や知識がなくて安全登山はできません。そういった観点から今日の講義は格好の学習の場かと思えます。」と挨拶。
講義は、パワーポイントを使って始められ、講師自身の経歴が述べられた後、第1部は基礎編として、

でもわかりやすくなりました。

1. 山岳気象の基礎

①雲の種類と観天望気②山岳気象の3要素(上昇気流・水蒸気量・大気の安定度)③高度と気温、風の関係④低気圧高気圧、前線

2. 天気図の見方

①地上天気図②高層天気図

3. 気象情報の活用

①気象庁HP情報②出版物の紹介

第2部の応用編では、過去の遭難事例(トムラウシ山の遭難事故や白馬岳の雪崩事故)の解説があり、以上の事柄について解り易く語られ、特に山中にあってはリーダーの判断力が重要である。

最後は、遭難事故をひとごとと思わずに自分事(自分ならどう対処するか)として考えることが、防災の第一歩だと思います。気象遭難といわれる遭難事故も地(地形)、人(判断力、山行技術、体力)など必ず天・地・人の要因が入っています。日頃から事故に遭わないように意識して登山を楽しんでください。と結んで8時50分終了した。

名古屋・伏見 長者町の山用品専門店

名古屋駅前の山用品専門店

MOUNT & OUTDOOR GOODS PRO SHOP
ステラアルピーナ
(旧シャツバーム)

駅前アルプス

名古屋市中区錦二丁目5-31 長者町相互ビル2F ☎052-231-0739
営業時間/11:00~8:30pm(日曜日は7:00pm迄)

〒450-0002

名古屋市中村区名駅4-4-10

名古屋クロスコートタワー 1F

TEL 052-565-1417

春山合宿報告

鹿島槍ヶ岳 東尾根

豊橋山岳会

- ◆平成26年5月2日～4日
- ◆メンバー 中山、稲吉、ザプフル
- ◆記録 ザプフル

▲5月2日(豊橋21:00)大谷原(25:20) 豊橋を夜9時に出発し、音羽藩郡IC↓東名↓東海環状↓中央道↓長野道↓豊科ICを経て大谷原の駐車場に着いたのは、1時30分頃だった。

▲5月3日天候・晴(大谷原①6:30)東尾根取付7:20↓一ノ沢の頭10:30↓二ノ沢の頭11:50↓第1岩壁の近く13:00(幕営) 5時に起き、6時30分に出発する。登山口で長野県警山岳警備隊の方に入山届を渡す。東尾根には他3パーティが登るそうです。今年はずいぶん雪が少なくて、雪を付けて登って下さい」と言われた。

今日は二ノ沢ノ頭までなので、ノンビリしても大丈夫のはずだ。林道を少し行くと、2回カーブした先に赤布が木につけてあり、取り付き点と分かった。取り付きで一休みしている間にハーネスを付けて7人のパーティが先に上がった。10分後、自分達も登りだした。このあたりは雪

が無い。出だしは結構急な登りだ。踏み跡の周りは、つぼみをつけたカタクリがぼつんぼつんとあつてきれいだ。傾斜が少しゆるくなると、雪が出てきて尾根に出た。尾根にはヒノキの大木が生えていて、その脇を登って行く。雪のないところはブッシュが立ち上がっていて歩きにくい。

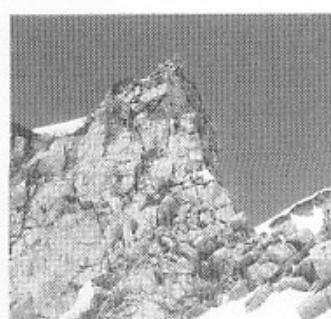
そのうち雪が積りようになり快調にぐんぐん登れる。尾根に出てから先に行った7人のパーティと4人のパーティを追い越して1時間ほどで荒沢側から上がってくる。尾根との合流点に着いた。

このあたりから明るいブナの林に変わり、急な雪面を登ると一ノ沢の頭に出た。展望が一気に開け、鹿島槍北峰から足元まで続く東尾根が見える。左には冷尾根や赤石尾根。その先には爺ヶ岳が大きく見えている。

二ノ沢ノ頭までは、細い雪稜や急な斜面を登り、思ったより時間がかかった。今日は二ノ沢ノ頭にテントを張る予定だったが、まだ昼なのでもう少し登る事にした。1時間程で第1岩壁の近くまで登り、14時前に第1岩峰の手前の緩やかな斜面を削ってテントを張った。すると2時間後、天候が悪くなり雨が降り始め、風も強まりテントがバタバタ。この夜はこのまま尾根から吹き落とされなにか心配で、あまり眠れなかった。また、寒かった。

▲5月4日 天候・晴(6:30)出発↓第1岩峰上7:15↓第2岩峰下8:20↓第2岩峰上9:30↓荒沢ノ頭↓鹿島槍北峰10:20↓最高点南峰11:15↓冷池山荘12:23↓大谷原①16:25↓豊橋(23:45) 朝起きると月が雲の間から見えていて寝姿も見えている。天気は良さそう。二ノ沢ノ頭から他のパーティがこちらに向かってくる。

準備をして6時に出発する。10分程急な雪面を登り、第1岩峰の基部に着いた。第1岩峰は雪が解けて岩が出ている。先行パーティが登ったあと、中山、ザプフル、稲吉の順で登る。最初の3mは傾斜があり、ホールドも細かくて手間取った。そこを過ぎると簡単になる。2パーティと3パーティはガリリから左の雪壁を登るが浮石がごろごろしている。その先はハイマツの中の踏み跡をたどり、やがて雪面に出る。続く雪面を登り稜線に出て



しばらく行くと、第2岩峰の基部に着いた。先行パーティがいるので順番待ちだ。チョコクストーンのある核心のチムニーが見える。約40分順番待ちで中山、稲吉、ザプフルの順で登る。稲吉さんの登り方を見ながら、どうやって登るのかと考えたが、結局チムニーの両壁に足を突っ張ってチョコクストーンの上に這い上がった。ピレー点まで登ると、やったー! 登った」と、うれしくなった。

荒沢ノ頭を過ぎて、細い雪稜をたどると誰もいない鹿島槍の北峰に着いた。前から一度登ってみたいと思っていたこのルートを登れてとてもうれしい。少しかすんでいたが晴れていて、周りの山も良く見える。顔はチンネの立った姿が印象的だった。「さあ、下りは長いぞ!」一日下って鹿島槍最高点南峰を目指す。3人も疲れを知らずに元気で南峰に登った。そして一気に冷池山荘に向かい、小屋にたどり着いた。20分くらい休み、小屋からまた登り返して赤岩尾根から下山する。気温が高まり雪の状態があまり良くない。踏み抜きを気にしながら慎重に下る。赤岩尾根の取り付きに15時45分に着き、堰堤下のトンネルをくぐって川を渡り、16時25分には駐車場に戻る。雪核霰、春風を満喫した2日間だった。

CLIMBING PARK 東三河初のクライミング施設



http://climbing-park.com 0532-26-3737 住所:愛知県豊橋市関屋町138番地



住所:愛知県豊橋市堂町5番地 0532-55-0125 http://www.montania.jp

うなぎ錦三丁目 い ば しょう
心む昇

〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目13番22号
TEL <052> 951-1166 番
営業時間 午前 11:00~午後 2:30
午後 4:00~午後 8:00
定休日 日曜日・第二・第三月曜日